

「普代村人口ビジョン」と「普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の骨格素案（H27.8.17）

普代村人口ビジョン

中長期的展望(2060年までを基本)

I. 人口の現状分析

○人口動向分析

- ・普代村の人口は、昭和40(1965)年をピークに減少に転じており、平成26(2014)年10月1日現在の人口は、2,913人となっている。
- ・生産年齢人口は、昭和40(1965)年にピークを迎え、以降、減少に転じている。また、年少人口は、昭和35(1960)年をピークに減少に転じ、平成7(1995)年を境に、年少人口(0~14歳)を老年人口(65歳以上)が上回っている。
- ・自然増減については、平成9(1997)年以降は死亡数が出生数を上回る自然減が続いている。直近3年間(平成24(2012)~平成26(2014)年)の出生数の平均は約15人、死亡数の平均は約45人で、約30人の自然減となっている。
- ・社会増減については、平成5(1993)年を除き社会減となっており、直近3年間(平成24(2012)~平成26(2014)年)の転入数の平均は約69人、転出の平均は約78人で、約9人の社会減となっている。
- ・普代村の2008~2012年合計特殊出生率は1.54で、平成22(2010)年における全国平均1.43及び岩手県平均1.46を上回るものの、平成9(1997)年以降は自然増減がマイナスに転じ、総人口も減少が続いている。

○将来人口推計の分析

- ・社人研の推計によると平成22(2010)年の総人口3,088人が、平成52(2040)年には1,762人(42.9%減少)、平成72(2060)年には1,050人(66.0%減少)まで減少する。
- ・平成72(2060)年の年齢構成は、年少人口81人(7.7%)、生産年齢人口451人(42.9%)、老年人口518人(49.3%)となる。
- ・平成22(2010)年の生産年齢人口1,759人(57.0%)が平成72(2060)年には451人となり、大幅な減少(1,308人減少)が予測され、地域経済の縮小、村税等収入の減少により村民生活に必要なサービス維持が困難となること懸念される。

II. 人口の将来展望

○将来展望に必要な調査、分析

※総合発展計画の策定に係るアンケート調査と併せ、今後、結婚・出産・子育て・移住等に関する意識・希望等の調査を行う。

○目指すべき将来の方向・施策の方向性

- ・移住・定住に関する希望を実現する
- ・若い世代の結婚・子育て等に関する希望を実現する
- ・多様な地域を形成する

○人口の将来展望

※基本的視点に基づき取り組むことで展望される普代村の将来人口の目標値を設定する。

- ・平成52(2040)年の総人口(7月末現在:2,864人)
1,762人 ⇒ 496人増の2,258人を目指す
- ・希望出生率の実現 現在(2008~2012年)1.54
平成42年(2030)年1.80 ⇒ 平成52年(2040)年以降2.07
- ・社会増減ゼロの実現 (H24: △8人、H25: △5人、H26: △13人)
平成37年(2025年) ⇒ 社会増減ゼロ(マイナスに転じさせない)

普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略(2015~2019年度の5ヵ年)

基本目標と基本的方向

1 地方における安定した雇用を創出する

<基本的方向案>

- ①新しい雇用の場の確保
- ②安定した収入の確保
- ③魅力のある雇用の場の創出

<数値目標案>

5年間で就業者数〇〇人、雇用創出数〇〇人

2 地方への新しい人の流れをつくる

<基本的方向案>

- ④移住定住の促進
- ⑤豊かな自然と伝統文化の継承
- ⑥個性と魅力の情報発信力強化(目玉の創造)
- ⑦誘客拡大のための観光力強化(観光の発展)

<数値目標案>

5年間で転入者数〇〇人増加、転出者数〇〇人減少

3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

<基本的方向案>

- ⑧ワークライフバランスの推進(女性の社会進出)
- ⑨子どもたちへの教育支援
- ⑩出会いの場の創出
- ⑪子育ての切れ目のない財政的支援

<数値目標案>

5年間で出生数を〇〇人、合計特殊出生率〇〇、婚姻数〇〇組増加

4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

<基本的方向案>

- ⑫地域を誇りに思い、地域を支えたいと思う人材の育成(コミュニティ改革)
- ⑬健康で恵み豊かな環境の維持
- ⑭時代に合った安全・安心な環境づくり

<数値目標案>

5年間で新規サービス事業数を〇〇増加

主な施策と重要業績評価指標(KPI)

- 1-1 公社、三セク、株式会社等の設立推進 (KPI: 設立団体数2団体)
- 1-2 新規起業家の支援及び起業家教育の推進 (KPI: 新規起業家数2人)
- 1-3 つくり育てる産業の推進 (KPI: 漁業所得アップ 検討中)
- 1-4 商店街等の魅力づくりの推進 (KPI: 小売業所得アップ 検討中)
- 1-5 労働人口の確保 (KPI: 新卒及びUIJターン就業者数50人)
- 1-6 専門知識を育む環境づくりの推進 (KPI: 新規事業所数5事業所)

- 2-1 移住・定住者の多様なニーズへの対応 (KPI: 移住定住者数6人)
- 2-2 村民の生活満足度の向上 (KPI: アンケート調査による村民満足度7割)
- 2-3 目玉の創造 (KPI: 宿泊者数及び観光入込数 検討中)
- 2-4 観光事業団体の設立推進 (KPI: 利用者数及び観光事業収入 検討中)

- 3-1 雇用実態把握の推進 (KPI: 新規女性就業者数 検討中)
- 3-2 女性にやさしい社会環境の創造 (KPI: 企業託児所設置数 検討中)
- 3-3 子どもの夢・希望環境の創造 (KPI: 県内トップレベル者数 検討中)
- 3-4 子育て環境整備の推進 (KPI: 有給休暇取得率 検討中)
- 3-5 結婚しやすい環境づくりの推進 (KPI: お見合い成立数 検討中)
- 3-6 子育て支援の推進 (KPI: 新奨学金制度利用者数 検討中)

- 4-1 移住者受入体制の推進 (KPI: 新規移住者数5人)
- 4-2 地域と地域をつなぐ人材育成 (KPI: 若年リーダー創出数 検討中)
- 4-3 総合的な活動施設の整備 (KPI: 利用者数及び交流活動数 検討中)
- 4-4 福祉環境の充実 (KPI: 長寿化率 検討中)
- 4-5 ネットワーク環境整備と利用促進 (KPI: インターネット加入者数 検討中)